

2018年4月23日

東京都知事 小池 百合子 様
同 教育長 中井 敬三 様

北京 JAC(世界女性会議ロビイングネットワーク)

代表 船橋 邦子

FAX.03-5689-6828 <http://pekinjac.or.tv/>

〒113-0033 東京都文京区本郷 2-27-2

東眞ビル3F

足立区の性教育を支持し、東京都の性教育の充実を求める要望書

北京 J A C (世界女性会議ロビイングネットワーク) は第 4 回国連世界女性会議(北京会議)をきっかけに設立された、女性の地位向上と人権確立のための政策提言とロビイングを主な活動としている団体です。

東京都教育委員会は足立区立中学校が 3 月に行った性教育が「学習指導要領に照らして不適切」だとして、区教委に対して指導を行う予定であると報道されました。足立区の授業内容を調査して「不適切な授業」を行わないように指導し、中学校長会でも注意喚起することですが、足立区の担当者は「地域の実態やニーズに即して実施している」としており、足立区のとりにくみはむしろ評価すべきものだと考えます。

都議会文教委員会で自民党都議の指摘を受け、足立区の中学校在「性交」「避妊」「人工妊娠中絶」ということばをつかった点を「不適切」だとしているようですが、生徒に性に関することを正しく理解させるためには、具体的なことばで説明することが必要です。都教育委員会による足立区の性教育への不当な介入に強く抗議し、今日の若者を取り巻く社会状況を考慮し、東京都の性教育をさらに充実、強化するよう求めます。

1995 年開催の第 4 回世界女性会議(北京で開催)で採択された北京行動綱領は「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」(性と生殖に関する健康と権利)を基本的人権として明記しました。そして、「若年出産は、女性の教育的、経済的、社会的地位の向上を阻む要因になっている」として、早すぎる妊娠や性感染症、危険な妊娠中絶を防ぐために、女性だけでなく若い男性にも情報サービスや教育を行うよう求めています。また、我が国の第 4 次男女共同参画基本計画も「性感染症の予防方法や避妊方法等を含めた性に関する正しい知識に基づいた教育を推進する」「望まない妊娠や性感染症に対する適切な予防行動については、現状を踏まえた具体的かつ実践的な啓発をおこなう」としています。

こうしたことを踏まえ、私たちは東京都教育委員会に対して、以下のことを求めます。

記

1. 東京都教育委員会は足立区の性教育に対して不当な介入を行わないこと。
1. 東京都教育委員会は、義務教育や高等学校段階での性教育を、人権として、及び医学的・科学的な知識に基づき、かつ児童生徒に理解しやすいように、充実・強化すること。

以上